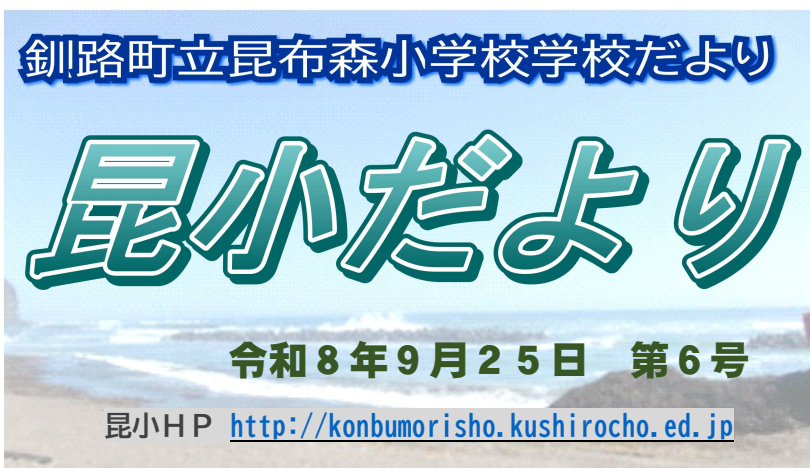




姿勢が育む3つの力

校長 國井 彩子

9月24日、本校は第147回開校記念日を迎えました。明治12年、釧路郡米町公立日進学校（現・釧路市立釧路小学校）の分校として開校した昆布森小は、釧路町教育の発祥の地として長い歴史を歩んできました。昭和55年の町制施行100周年の節目に「釧路町立昆布森小学校」となり、地域の学校として新たな歩みを始めました。147年という年月は、地域の皆様が子どもたちの学びを支え続けてくださった積み重ねであり、今の昆布森小の姿につながっています。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

さて、先日の講話朝会では、授業中の姿勢について子どもたちと一緒に考える時間をもちました。授業中の姿勢のくずれが気になっていたためです。「自分の姿勢が悪くなることがあると感じている人？」と聞いてみたところ、ほぼ全員が手を挙げました。そこで、まず「なぜ姿勢が悪いといけないのか」を子どもたちに問いかけてみました。すると、真っ先に「背骨がずれる」「大人になって困る」といった“体のこと”を挙げてくれました。姿勢が体に影響することは、子どもたちも頭では理解しているようでした。

姿勢は、体を守るために大切です。

姿勢が悪いと背骨がゆがみやすくなり、肩こりや頭痛、呼吸の浅さなどの不調につながります。また、腹筋や背筋が働かず、体を支える力が育ちに小さくなります。

姿勢は、学習の質を高めるために大切です。

背中が丸くなると呼吸が浅くなり、集中が続かなくなります。逆に背すじを伸ばすと呼吸が深くなり、考える力や聞く力が高まります。

講話では「姿勢と体」「姿勢と学習」について話す準備をしていましたが、子どもたちの方から更に「教えてくれる先生に失礼だから」と“礼儀”の視点を挙げてくれました。思わぬ気づきに嬉しい驚きがあり、思わず「校長先生が考えたよりもレベルが高いね」と伝えてしまいました。

姿勢は、相手への敬意を表すために大切です。

話を聞くとときに姿勢を整えることは、相手への敬意の表れとなります。

姿勢は「体」「学習」「礼儀」の3つを支える、子どもたちの成長の土台です。授業の始まりに背すじをずっと伸ばすだけで、体が整い、学習のスイッチが入り、一緒に学習する相手（先生や友達）を尊重する態度にもつながります。講話をきっかけに、子どもたちはこの3つの側面を理解してくれたと思います。しかし、理解することと、実際にできるようになることは別の段階です。姿勢のような基本的な習慣は、日々の生活の中で繰り返し意識し、積み重ねていくことが必要です。



今回の「姿勢」のように、**子どもたちの成長に関わる基本的なことは、学校と家庭が同じ方向を向いて子どもたちを支えていくことで、生活や学習の基盤が安定し、良い習慣が確かな形で身についていきます。**

147年の歴史を受け継ぐ昆布森小の子どもたちが、日々の学びの中で健やかに成長していけるよう、これからも学校と家庭が力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。ご家庭でも、子どもたちの姿勢や生活の様子に目を向けていただければ幸いです。

10月の予定

日	曜	給	予 定 学 校 行 事
1	木	○	視力測定 放課後はまなすクラブ（スポ）
2	金	○	ALT（午前） フッ化物洗口 児童委員会 定時退勤日
3	土		
4	日		メディアコントロールデー
5	月	○	
6	火	○	ALT（午後） 朝会（認証式）
7	水	○	学習発表会総練習
8	木	○	
9	金	○	朝会（実習生離任式） ALT（午前） フッ化物洗口 定時退勤日
10	土		
11	日	×	合同学習発表会
12	月		スポーツの日
13	火		振替休業日（10/11の振替）
14	水	○	5・6年交流学習③（ZOOM） こんぶもりもりタイム
15	木	○	放課後はまなすクラブ（文化）
16	金	○	3・4年アイヌ学習 ALT（午前） フッ化物洗口 定時退勤日
17	土		
18	日		
19	月	○	ALT（午前）
20	火	○	修学旅行①（帯広児童会館・動物園） ALT（午前）
21	水	○	修学旅行②（ハナック・柳月・道の駅PR活動帯広児童会館）
22	木	○	5・6年回復休業日
23	金	○	英検ESG6年 フッ化物洗口 定時退勤日
24	土		釧路町文化フェスティバル
25	日		釧路町文化フェスティバル
26	月	○	外国語巡回指導
27	火	○	朝会（講話） ALT（午後）
28	水	○	こんぶもりもりタイム
29	木	○	ブックフェスティバル 浅井スクールカウンセラー来校日
30	金	○	ALT（午前） リンク枠板設置 釧路大フィールド フッ化物洗口 定時退勤日
31	土		

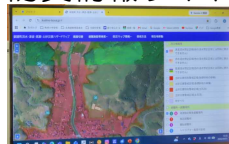
※行事予定が変更になる場合もあります。ご了承ください。

> 1日防災学校開催

9月1日の「防災の日」、昆布森小学校では釧路町防災士等ネットワークの防災士、松山さんと鳴海さんを講師に招き「1日防災学校」を開催しました。松山さんは昆布森郵便局長でもあります。



まずは、松山さんから避難場所とは避難所の違いについて教わりました。避難場所は「災害時命を守るために避難する場所」、避難所は「災害後に避難して生活する場所」ということを教わりました。そして「釧路町防災情報サイト」を活用し、昆布森地区のどこにある



のかを知ることができました。この後は、1・2年と保育園児は松山局長さんと一緒に防災クイズにチャレンジし、防災の基礎を学ぶことができました。3年生以上は、鳴海さんと一緒に避難所運営ゲーム「SIGチャレ」を行いました。避難所開設運営の卓上型シュミレーションゲームです。「避難所のどこに簡易トイレを設置する？」「ペットと一緒に家族が来たらどうする？」「外国人の観光客が来たらどうする？」など、シュミレーションを通して、避難所で起きうる課題を自分事として真剣に意見を出し合うことができました。ご協力いただいた釧路町防災士等ネットワークの皆さまありがとうございました。



保小中合同避難訓練！

この日は、お昼過ぎに保育所・小学校・中学校が合同で、「大津波警報発令」を想定した合同避難訓練も行いました。小学校の裏山の高台にある避難場所に、あわてず急いで安全に避難することができました。

1日防災学校を通して、子ども達が自分の命を守るために必要な知識や行動を学び、災害への備えについてしっかりと考えることができました。



> 劇団四季ミュージカル鑑賞

9月4日、5・6年生が劇団四季のミュージカル「はじまりの木の神話」を鑑賞しました。この作品は、森に生きる動物たちと“はじまりの木”をめぐる物語を通して、自然の尊さや命のつながり、仲間を思いやる心の大切さを描いたファンタジー作品です。舞台上では、美しい音楽と迫力あるダンス、緻密な舞台装置が組み合わさり、子ども達は物語の世界に引き込まれていました。芸術に触れることで、豊かな感性を育む貴重な学習となりました。



> 原田カーナさんによる観光PR講座！

9月3日に、5・6年の総合的な学習の時間に、観光クリエイターの原田カーナさんを迎えて観光PR講座を行いました。釧路町の魅力を発信するための大切なことをたくさん教わりました。なかでも「釧路町をPRするのは地元に住む君たちが一番なんだよ！」との言葉が印象的でした。5・6年生は修学旅行先の音更町「道の駅」や釧路市の「釧之助」さんで観光PRを行う予定です。子ども達が自分たちの言葉で釧路町の魅力を伝えることで、ふるさとへの親しみや大切に思う気持ちが自然と育まれる機会になりそうです。



> 「まもりーふ」「消防署」見学

9月9日に、3・4年が釧路町防災交流センター「まもりーふ」を訪れ、備蓄されている非常用品の種類や量について学びました。段ボールベッドの組み立てにも挑戦し、協力しながら防災への理解を深めることができました。また、消防署では指令室や救急車を見学し、119番通報の仕組みや住宅用火災警報器の大切さについて教えていただきました。



> 知方学小学校との交流授業



知方学小学校とは年間3回、複式集合学習を行ってきました。



今年、次年度の統合に向け、登下校バスの移動や校舎に慣れ、児童が安心して新しい学校生活を迎えられるよう、交流授業を増やしています。9月4日は知方学小の児童が朝から昆布森小に来校し、1日合同で学習に取り組みました。一緒に学ぶ時間を重ねる中で、子ども達の笑顔が増え、自然と声をかけ合う姿が見られるようになってきています。

> 食育授業

9月8日に、栄養教諭の楠先生を迎えて食育の授業を行いました。低学年は「すごいぞ野菜パワー」、中学年は「おやつを取り方」、高学年は「おいしそうなお弁当」と題して食事について学びました。お弁当の献立を自分で考える活動では、主食・主菜・副菜のバランスを意識しながら、好きな食材を



組み合わせて工夫していました。学年ごとの学習を通して、子ども達は食の大切さや日々の食事への意識を高めることができました。

7年ぶりの『奉納相撲大会』開催

9月28日（月）、7年ぶりに昆布森神社祭の奉納相撲大会が開催されます。下記の日程で行いますので、保護者の方はもちろん地域の方もぜひ応援にお越しください。お待ちしております。

日時：9月28日（月）10：15～11：45

場所：昆布森小学校 体育館

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました

7月実施の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいたご意見等を活かし、2学期以降の教育活動に取り組んでいきます。結果については別紙をご覧ください。